

報道機関各社 様

夏に語らう「雪降る冬」の世界

SIAF2027オープントーク

プラネット・スノー

「4人が紐解く『雪の惑星』の物語」開催のお知らせ

- ・ 科学館・博物館・美術館の専門家が集結
- ・ 8月23日(日)、北海道立近代美術館にて開催

このたび札幌国際芸術祭（略称：SIAF）は、北海道立近代美術館との共催により、SIAF2027オープントーク「4人が紐解く『雪の惑星（プラネット・スノー）』の物語」を開催します。

SIAFは、公共施設や公園、地下空間など札幌市内のさまざまな場所で開催される3年に一度の国際的な芸術祭です。SIAF2024に続き2度目の冬開催となるSIAF2027は、2027年1月16日(土)～2月21日(日)をメイン会期とし、全11会場を舞台に国内外から多数のアーティストが出展します。寒さや積雪といった札幌特有の都市の魅力を背景に、札幌ならではの独自性を生かした芸術祭の実現を目指します。

本イベントでは、SIAF2027の公式会場の中から科学館・博物館・美術館の専門家が集結し、SIAF2027ドラマトウルク（展示全体のストーリーを組み立てる役割）/キュレーターとともに「冬」や「雪」を切り口にしたクロストークを行います。それぞれの施設が持つ資料や記録写真、コレクション作品の解説、トーク中の対話を通じて、SIAF2027のテーマ「PLANET SNOW—upas mintar / upas nociw（プラネット・スノーウパシミンタラ/ウパシノチウ）」へのイメージを深めていきます。

なお、本イベントには手話通訳があります。SIAFでは多様な参加のあり方を実践し続けていきます。

SIAF2027オープントーク | 4人が紐解く「雪の惑星」の物語

日時：2026年8月23日(日) 14:00～16:00（開場 13:30）

会場：北海道立近代美術館 講堂（札幌市中央区北1条西17丁目）

登壇者：金澤 韻（SIAF2027ドラマトウルク/キュレーター）

蘭部容子（SIAF2027キュレーター/北海道立近代美術館 学芸員）

鳥羽野 司（札幌市青少年科学館 展示係職員）

鈴木明世（SIAF2027キュレーター/北海道博物館 研究職員）

司会：細川麻沙美（SIAF2027 フェスティバルディレクター）

- 参加無料・手話通訳あり
- 7月23日(木) 10:00より事前申込開始・先着順（定員200名）
- 詳細・申込 <https://siaf.jp/event/27921>

主催：札幌国際芸術祭実行委員会 / 札幌市

共催：北海道立近代美術館

協力：公益社団法人 札幌聴覚障害者協会

助成：令和8年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業 / 一般社団法人地域創造



SIAF2027展示予定作品：シゲチャンランド（大西重成）



SIAF2027展示予定作品：CHEN XI | 陈翼《ねえ……あの雪だるま、だれなの？》2027（予定）
© CHEN XI | 陈翼

上記の取り組みの周知および取材のご協力をお願いいたします。取材いただける場合は、下記担当者へご連絡ください。

お問合せ

札幌国際芸術祭実行委員会 担当：杉本・西

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌時計台ビル10階

電話：011-211-2314（平日 8:45～17:15） Fax：011-218-5157 E-mail：press@siaf.jp